

## <熊本支部例会事前抄録>

日時：2026 年 1 月 13 日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 2 -

# 重度酸蝕症患者に対する全顎的審美・咬合再構成治療の一例

並木坂デンタルクリニック 添島 賢一  
井町 5 - 1 9 2F

〒860-0848 熊本県熊本市中央区南坪

### ■抄録

本症例は、約 7 年間にわたる嘔吐を原因として全顎的に重度の酸蝕症を呈し、顎位の不安定および審美性の著しい低下を認めた患者に対する症例報告である。酸蝕症は、酸性物質への長期的暴露により歯質が溶解・崩壊し、咬合関係や顎口腔機能に深刻な影響を及ぼす疾患である。

本症例では、審美的要求の高い患者に対し、咬合高径の設定を基盤とした全顎的治療計画を立案した。補綴治療においては、健全歯質の最大限の保存を目的とした Minimal Intervention (MI) の概念を重視し、フルクラウンによる大きな歯質削除を回避し、すべての修復をラミネートベニアによる接着修復にて行った。これにより、審美性および咬合機能の回復を図った。

本発表では、治療計画立案の考え方、補綴設計の要点ならびに治療経過について報告する。